

活動部会	5 ・総合企画広報部会・生涯学習健康づくり部会 ・産業環境部会・安心安全部会・人権福祉生き生き部会
事務所	水口町新城557番地
代表者名	藤井 幸男
電話・FAX	0748-70-3332
URL	http://iwagamijiti.com/
E-mail	iwagamijitisin@ac-koka.jp
エリア人口	2,867人1,058世帯(平成30年8月末現在)
区・自治会数	8 (新城・中野・横瀬・和野・今野・城が丘・つじが丘・西が瀬)

《基本方針 (スローガン)》

- い つも・・・いつまでも続く組織でありたい。
- わ きあいあいと・・・子どもから高齢者まで。
- が んばっている・・・けど、がんばりすぎない。
- み んなの岩上・・・みんながずっと住み続けたい。

いわがみ

田んぼの学校

いまごう営農組合と岩上自治振興会は、水口小学校の5年生の皆さんが田植えした水田に看板を設置しました。



この看板の絵は生徒の皆さんが、自分たちの植えた稲の生育とおいしいお米の収穫を願って、クラスみんなが協力して描かれたものです。(左側は1組、右側は2組) 生徒の皆さんの思いが込められた絵になっています。

そしていよいよ稲刈りシーズン。9月28日、自分たちが植えた稲の刈り取りを体験しました。



現在の農作業では見かけませんが、稲の束ね方も習いました。悪戦苦闘!! また、昔懐かしい脱穀機も登場!! 「足で踏むだけで機械が回って脱穀できるって不思議？」なんて声も聞かれました。

「初めて稲刈りを体験して難しかった」「僕たちが普段食べてるお米がこんなに手間をかけて農家の皆さんが大切に育てられていると知り、これから感謝していただきます」と生徒代表の人から、いまごう営農組合のご協力いただいた方々にお礼のご挨拶がありました。

水口小学校では、収穫したお米を家庭科の調理実習に使ったり、毎年11月に開催される「全校なべ大会」でおにぎりをつくって日頃お世話になっているボランティアの方々にふるまわれるようです。

ミニミニ講座に麻雀登場!!

ミニミニ講座は、こんな楽しい事もやっています。

囲碁・将棋と違ってイメージの悪いのがマージャン。不健康な遊びの代名詞にもなっていますが、ミニミニ講座では誰もが楽しめる「健康マージャン講座」を初めてやってみました。

参加した方は女性ばかり5名。みなさんマージャンパイを触るのが初めてのようです。

楽しいどころか、必死になっておられる様子であまり笑顔も見られませんが、いずれはお喋りしながら楽しんでいただけるのではないでしょう。

ある方は、参加してからスマホのマージャンアプリでお勉強中とか?



熱心ですねえ!!

夏休み 子どもミニミニ講座

子どもミニミニ講座をはじめ3年目の今年は、5講座で延べ31人の受講がありました。



3年続けて受講している子もあれば、はじめて受講する子もいましたが、みんな岩上地域の子もたちなので、学年は違っても講座が終わるころには、みんな仲良く過ごしていました。

なかでも、いわがみカローリング大会!!の講座では、3チームに分かれて試合を行いました。それぞれチーム作戦を考えたり、6年生が下の子たちに「このへん狙ってみー」「こっち側から投げてみたら」といろいろ声をかける姿が微笑ましかったです。



こんな光景がどの講座でも見かけられ、地域の子もたちが集まり・学びあえる場を今後も継続していけたらなあと思いました。



今年の平昌冬季オリンピックですっかり有名になった氷上のスポーツ「カローリング」競技。

これを誰もが手軽に楽しめるようにと開発されたのが「カローリング」。子どもからお年寄りまで楽しく遊べるニュースポーツとして普及してきました。

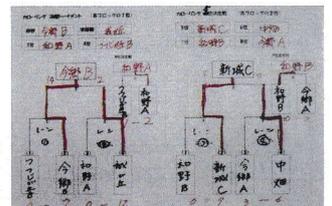
岩上自治振興会では、平成27年からいち早く取り入れ皆さんに楽しんでもらっています。今年は8月25日猛暑の中、岩上体育館で開催し、区対抗で12チーム、60名の皆さんに参加いただき、熱戦を繰り広げられました。

カローリングで氷上を滑らす「ストーン」のことを「ジェットローラー」といいますが、これをポイントゾーンが一番点数の高い(3点・2点・1点)位置めがけて順番に滑らせていきます。

なかなか狙ったところにローラーがいかないところが面白いところかもしれません。うまくいけば歓声をあげたり、ハイタッチしたり盛り上がってくるところがおもしろい。なかにはローラーを力強く滑らして相手のローラーに衝突させる人、慎重に距離とコースを読む人などなど。

一投で形勢がころっと変わってしまうスリルもあります。勝敗より、みんなが楽しめた3時間30分でした。やったことのない方、是非一度やってみましょう。

楽しいこと間違いなしですよ!



第39回 岩上ふれあい文化祭 & コンサート



恒例の第39回岩上ふれあい文化祭が、11月11日(日)に岩上体育館をメイン会場に開催されます。ステージ発表・作品展示・模擬店等で、地域の皆さんが一日楽しんでもらえるように考えています。

今年は新しい企画として、昨年まで12月に開催していましたクリスマスコンサートの時期をずらし、文化祭の中でふれあいコンサートとして開催します。手話シンガーソングライターの yokko さんが出演予定です。

また、昨年同様に無料巡回バスを運行します。詳細が決まり次第、チラシを各戸に配布します。たくさんの皆さんのご来場をお待ちしています。



地域の行事



今郷区

毎年、お盆過ぎに開催される恒例の盆踊り。今年は、この時期にはあり得ない涼しすぎた夜でしたが、百数十名の区民の皆さんが参加され盛大に開催されました。

踊りが始まってしばらくすると、輪の中に今郷では見かけない垢抜けした人が踊っているのではないですか。

みんなが「いったいあの誰?」

よくよく見ると、なんと岩永裕貴市長さんではないですか!!!

岩永市長さんの突然の登場に、区民一同ビックリ仰天。こんなサプライズの盆踊りでした。

岩永市長さんありがとうございました。来年もぜひお越しください。

～ひとり暮らし高齢者のつどい ご案内～

岩上地区地域福祉協議会と岩上自治振興会では、毎年この時期に「ひとり暮らし高齢者のつどい」を開催しています。

今年は、11月1日(木)午前10時30分から午後3時までの予定で、岩上地域市民センター(岩上公民館)で開催します。楽しいアトラクションや出前講座などを用意してお待ちしております。



トピックス

和野区 コスモスと案山子

和野区の「和野の風景を守る郷づくり委員会」の皆さんは、毎年休耕田を利用して「コスモス水田」をしておられます。ただし、このコスモス水田はコスモスが綺麗に咲いているだけではないのです。驚いたのは水田の中に見かけない人たちがいるのではないですか???



※この記事の中の写真は全て昨年撮影したものです

いったいあれは誰だ???

近づいてみると、人ではなく案山子さんでした。～～～

あまりにもリアルにつくられているので、一瞬人と見間違えてしまうのですが、いったいあれは誰がつくったのか???

ちょっとおもしろいので調べてみると、和野区の有志の女性の皆さんが中心になってつくっておられるようです。



顔出し撮影看板も設置しています。

案山子を作っておられる和野の森井幸子さんにお話をお聞きしました。

～なぜ案山子をつくるようになったのですか～

○自然の中に立っている案山子が微笑ましく、ほっこりするのにつくってみたいと思ったのがきっかけ。皆さんに声をかけたところ、8人の方が集まっていたいただき平成28年からつくり始めました。



～案山子づくりの難しいところは～

○できるだけリアルに表現したいので、藁や布・綿を使って人らしい体つきに仕上げることで、顔の表情づくりが難しいです。人の体と同じように肘や膝、手足の指先まで動くようにしています。

～これからどうしたいと考えていますか～

○案山子を和野全体に広めていきたいと思っています。次は動物の案山子にも挑戦していきたいと考えています。



和野コスモス水田の場所

見ごろは10月中旬から下旬。きれいなコスモス畑で戯れる案山子さん。なんとも奇妙な光景が見られますので、ぜひ皆さんご覧になってください。ビックリすること間違いありません!!!!!!



案山子製作の皆さん



過去最高といってもいいぐらいの猛暑の中、嶺峨夏祭りが8月12日に開催されました。和太鼓演奏・ダンスパフォーマンスや、誰でも参加できるラムネ早飲み・けん玉等が行われました。当日は天候にも恵まれたのと、昨年までとは違い新しいプログラムも取り入れ、たくさんの観衆で賑わいました。

故郷に帰って来た人の思い出の行事として、今後も継続していければいいなと思います。



環境整備地区視察研修実施ご案内 日時：11月23日(金・祝) 行き先：守山・北大津方面(しそジュース加工場等の見学) 産業・環境部会

岩上地域にお住まいの方で、楽しい趣味や特技、記録・経験などをお持ちの方をご紹介下さい。どんなことでも結構です。たとえば、なんでもミニチュアになってしまう方。大きな競技会に出場した方。何かの大会で優れた成績をおさめられた方。いろいろな記録をもっておられる方等で本紙に掲載の承諾をいただける方。自薦・他薦問いません。